

医療業界に求められる バックオフィスDXの重要性



浅見 秀平 あさみ しゅうへい

Sansan株式会社
Bill One事業部 営業部

大学卒業後、医療機器メーカーに入社。九州地区の医療機関・販売代理店へPR活動や製品導入支援などを経験。

Sansanに入社後は、経理AXサービス「Bill One」のフィールドセールスとして新規顧客開拓を経験。

現在は、福岡支店にて新規営業の立ち上げ後のマーケット拡大に従事。九州エリアを中心にお客様の現場課題と向き合い、企業全体の生産性向上に寄与すべく「Bill One」の価値提供に尽力している。



Sansan株式会社の働き方を変えるAXサービス

生産性を向上させ、企業のAI活用を最大化するデータベースとしても貢献できる「働き方を変えるAXサービス」を提供します。

法人向け

名刺管理から、収益を最大化する

sansan

ビジネスデータベース

営業

AI契約データベースが、利益を守る

Contract One
powered by Sansan

取引管理サービス

契約

「なくせる」をつくり、全社の働き方を変える

Bill One
powered by Sansan

経理AXサービス

請求

データクオリティマネジメント

Sansan Data Intelligence

個人向け

eight

名刺アプリ

名刺管理

設立 | 2007年6月

資本金 | 72億91百万円
(2025年11月30日時点)

上場証券取引所 | 東京証券取引所
プライム市場

事業 | 働き方を変えるAXサービスの
企画・開発・販売

第三者
機関認証の
取得状況

拠点

ISO/IEC 27001 (ISMS)
ISO/IEC 27017
JIS Q 15001 (Pマーク)
ISM-AP-LIU

本社
関西支店
福岡支店
中部支店

グループ企業

Sansan Global Pte. Ltd. (シンガポール)
Sansan Global Development Center, Inc. (フィリピン)
Sansan Global (Thailand) Co., Ltd. (タイ)
ログミー株式会社
ナインアウト株式会社
株式会社言語理解研究所

医療業界を取り巻く環境

病院の体力を奪うスパイラル



①コスト増大の波



②採用難・人手不足



③法対応の波

①コスト増大の波

病院経営を圧迫する要因

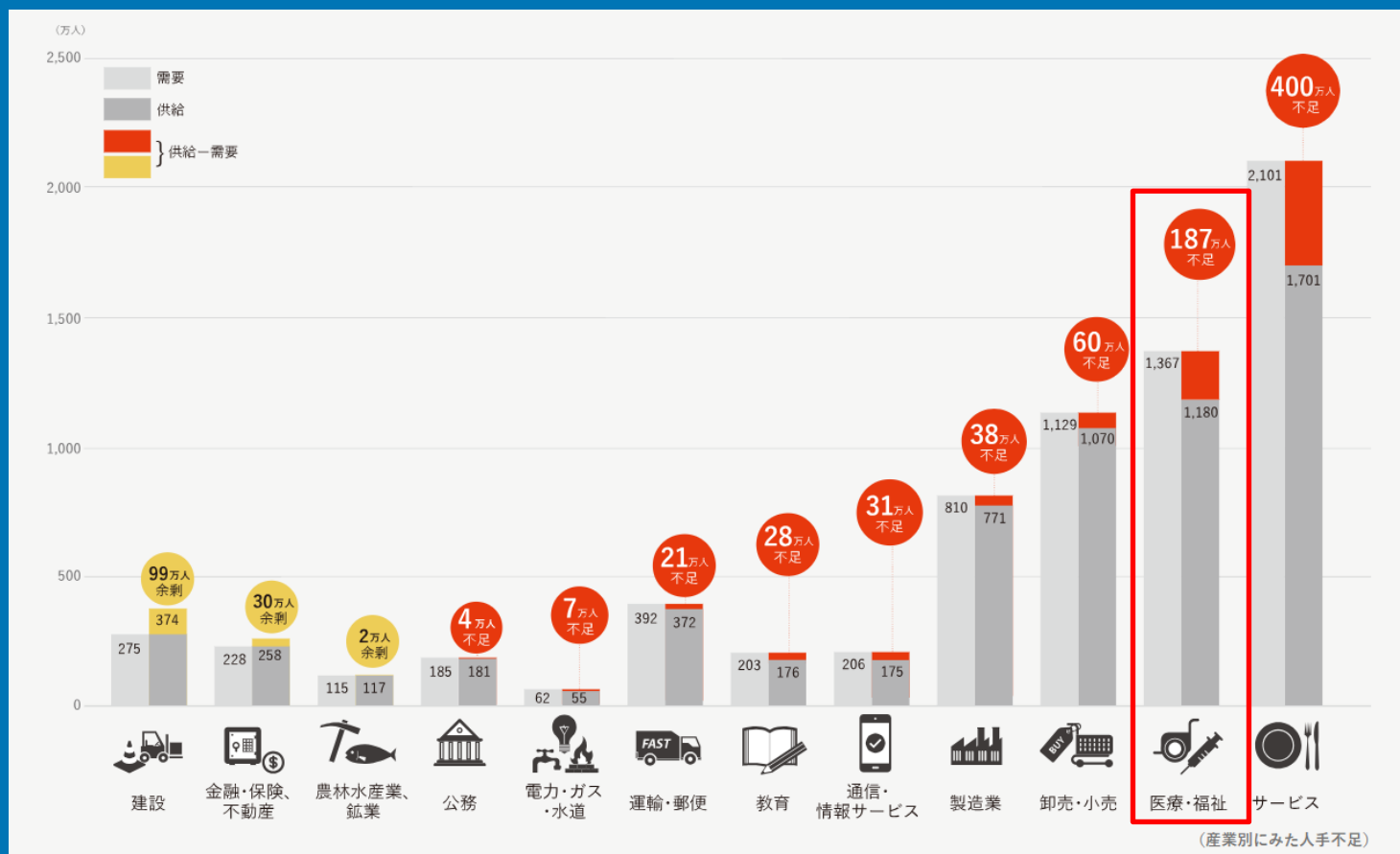
人件費の高騰

医療材料の高騰

診療報酬の外的要因

②採用難・人手不足

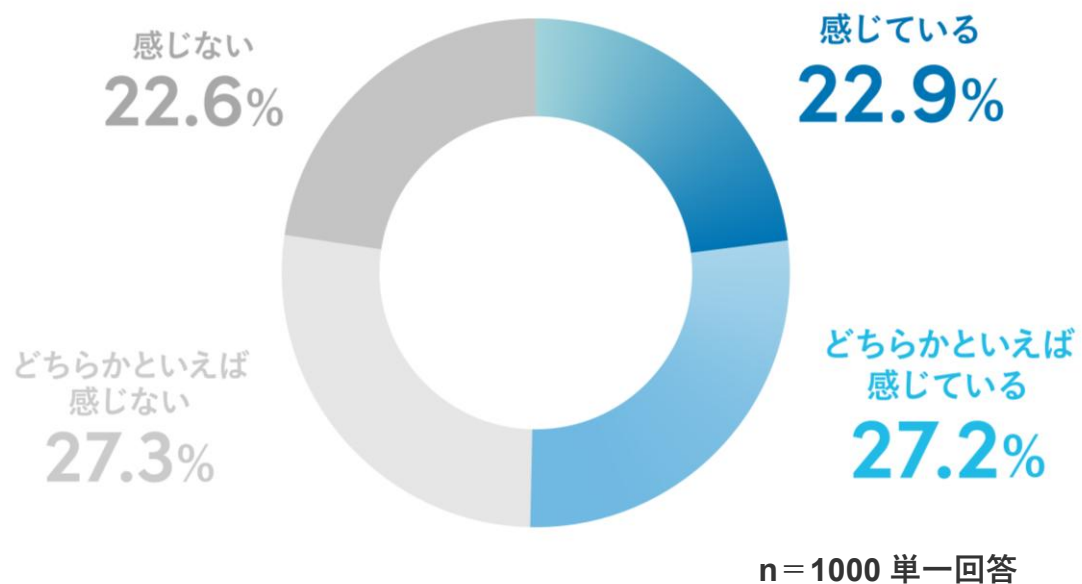
医療・福祉分野は人材不足が顕著



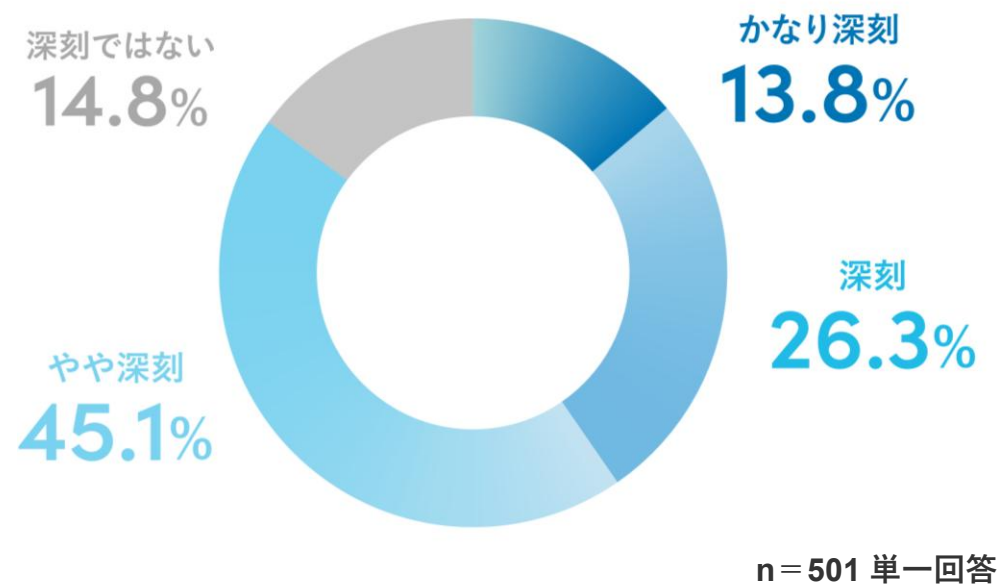
出典元：パースル総合研究所「労働市場の未来予測2030」

経理部門における人手不足の実態

自社の経理部門において人手不足を感じているか

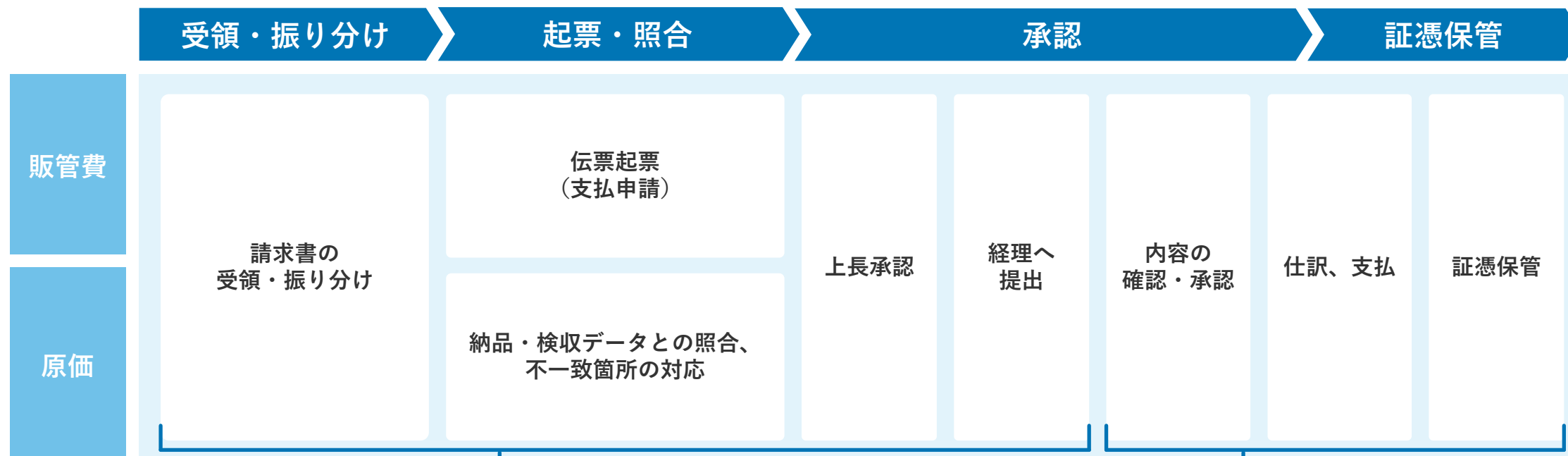


自社の経理部門の人手不足はどれくらい深刻か



経理業務は複雑性が高い

支払請求書の処理は、属性に応じて2種類のプロセスが存在



現場のよくある課題

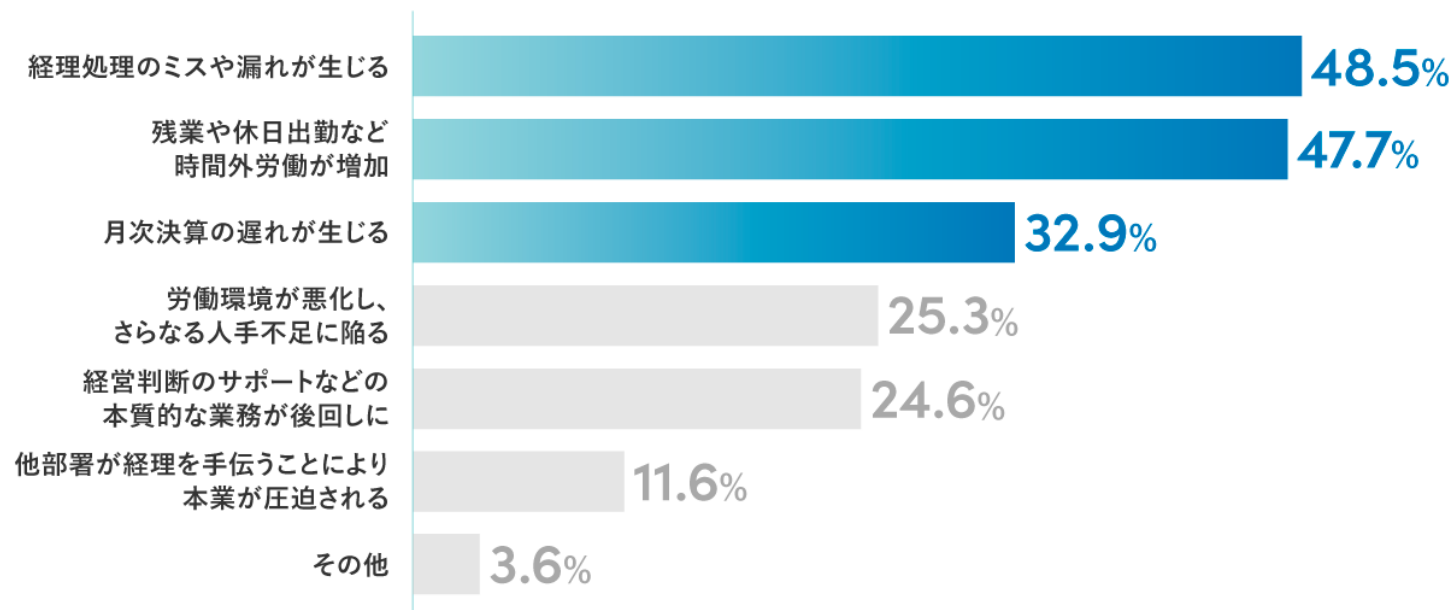
- ・ 郵送・メール添付・専用サイトからのダウンロードなど、デジタル化により受取経路が分散し、かえって複雑化している
- ・ 伝票起票（支払申請）、照合作業などが手作業中心で時間がかかる
- ・ 承認者の不在や差し戻しによってフローが滞り、処理が遅延する

経理のよくある課題

- ・ 各拠点や部署から、紙や電子の請求書がバラバラと届くため、回収・確認にかかる工数が膨れ上がる
- ・ 締め日ギリギリに処理が集中し、特定時期の業務負荷が増える
- ・ 内容の目視確認、承認や差し戻し、修正に工数がかかる

経理業務における人手不足が及ぼす影響

経理の人手不足によって自社に生じた影響



n = 501 複数回答

経理の人手不足により、
「経理処理のミスや漏れ」 「時間外労働の増加」 「月次決算の遅れ」
が発生している

③ 法対応の波

法対応の追加により負担が増大

経理業務に必須の法対応

インボイス制度

電子帳簿保存法

法改正による経理の業務負担の増加

インボイス制度の開始への対応
一人当たりの
業務時間 **5.7時間**^{*1} / 月 増加

電子帳簿保存法の改正への対応
一人当たりの
業務時間 **4.5時間**^{*2} / 月 増加

法改正による経理以外の業務負担の増加

インボイス制度の開始への対応
一人当たりの
業務時間 **4.9時間**^{*1} / 月 増加

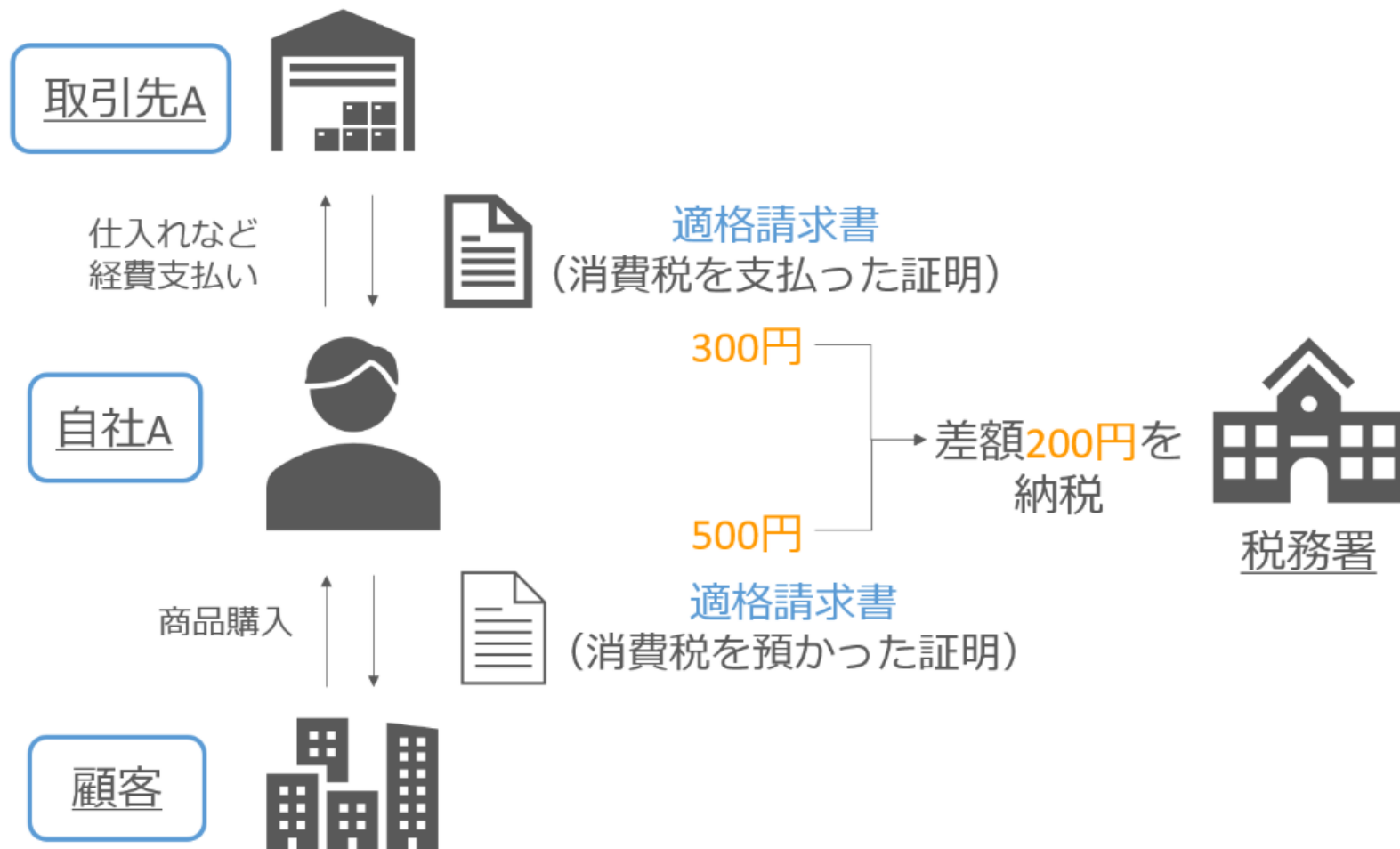
電子帳簿保存法の改正への対応
一人当たりの
業務時間 **4.1時間**^{*2} / 月 増加

*1 Sansan株式会社「インボイス制度に関する実態調査」(2024年1月実施) 本資料はプレスリリースに含まない内容です

*2 Sansan株式会社「電子帳簿保存法に関する実態調査」(2024年1月実施)

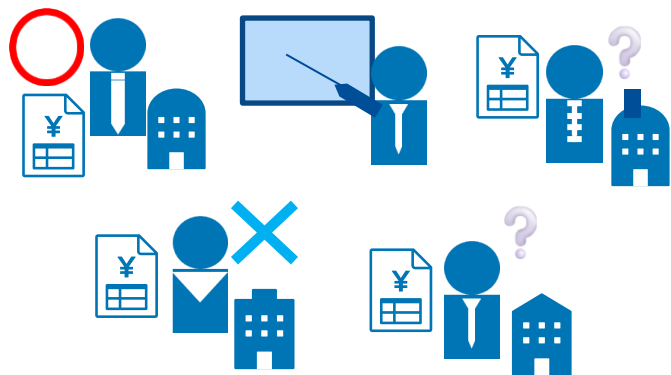
インボイス制度のポイント

「仕入税額控除」を受けるために詳細確認が必要になる



インボイス制度で発生しうる追加業務

①現場へのインボイス制度教育

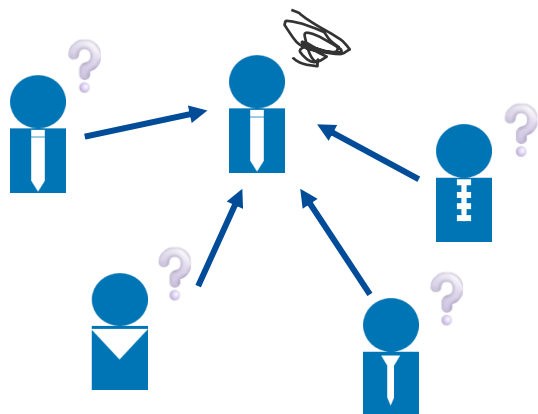


②正しいチェックに1件数分程度要する

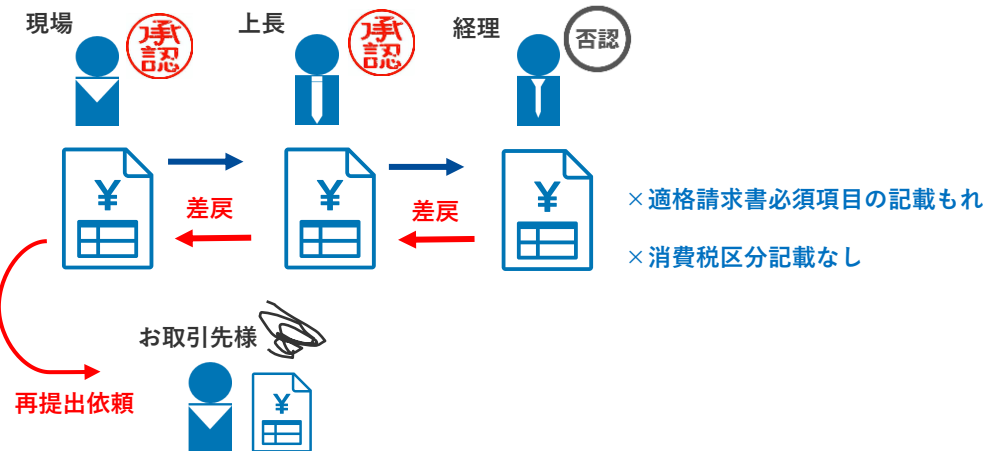


1. 適格請求書発行事業者の氏名又は名称及び登録番号
2. 取引年月日
3. 取引内容（軽減税率の対象品目である旨）
4. 税率ごとに区分して合計した対価の額（税抜き又は税込み）及び適用税率
5. 税率ごとに区分した消費税額等
6. 書類の交付を受ける事業者の氏名又は名称

③現場からの質問や確認が増加

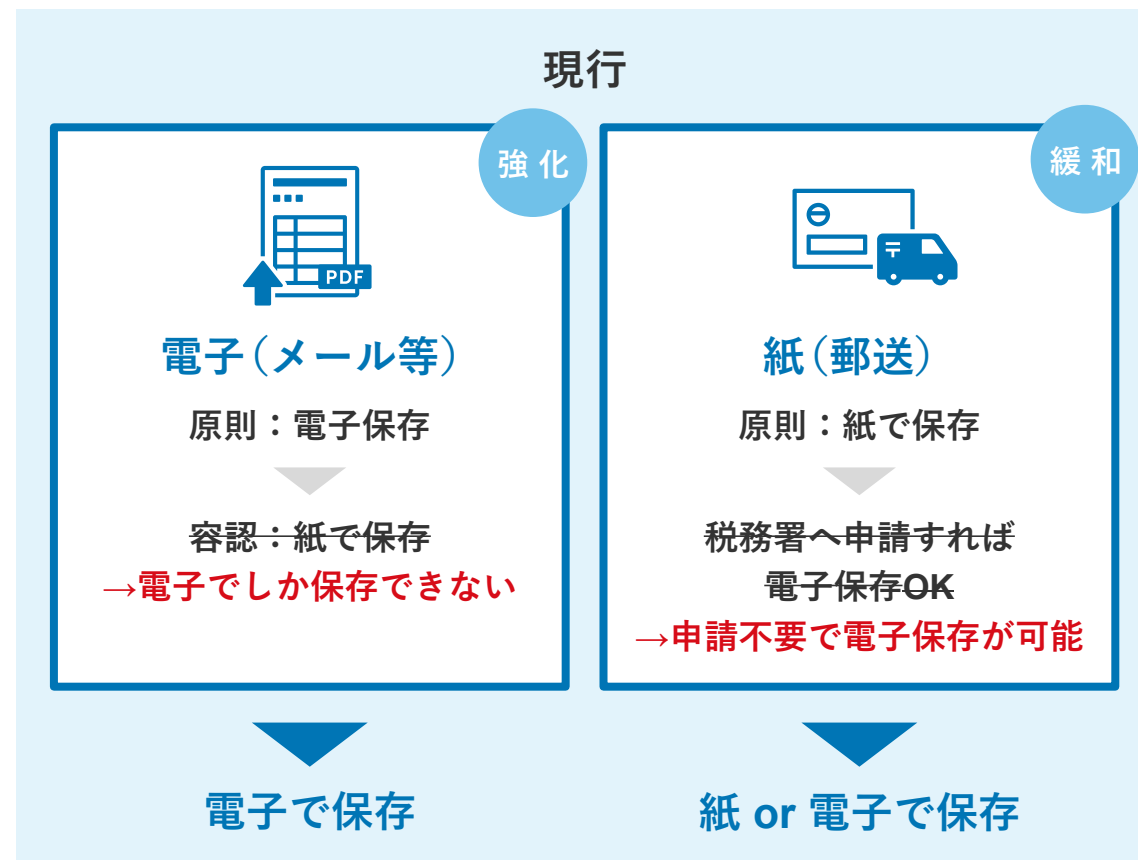
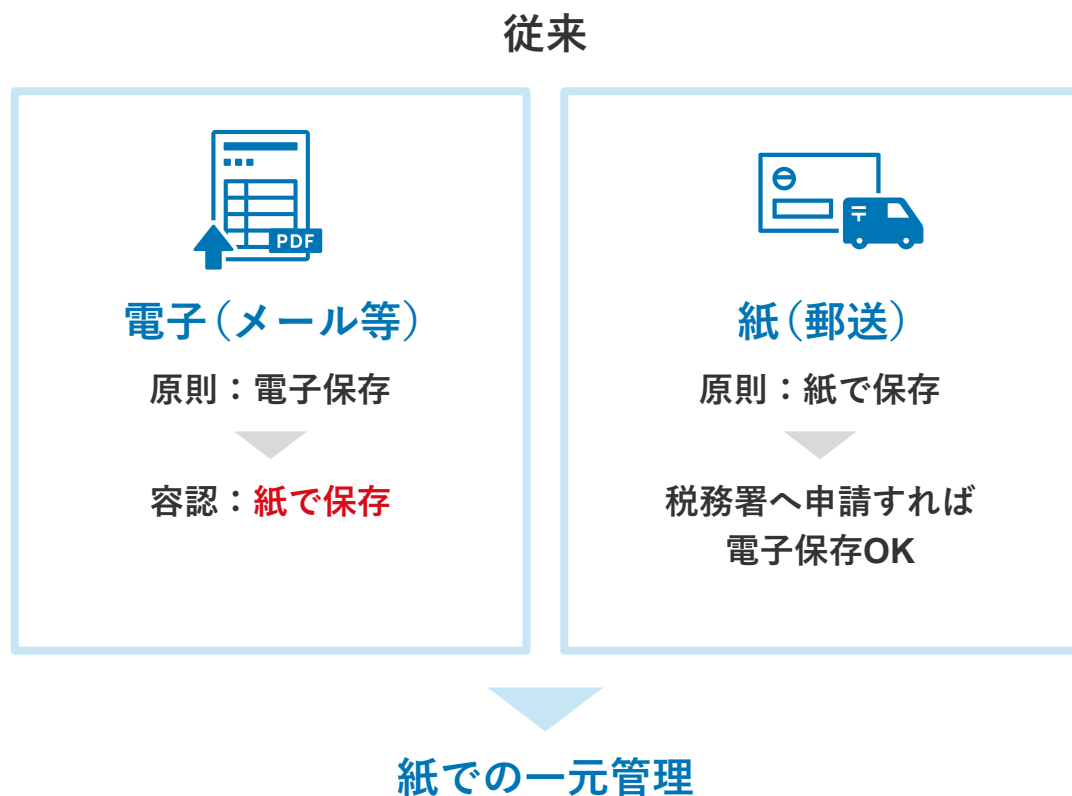


④承認後の差し戻しが相当数発生



電帳法改正のポイント

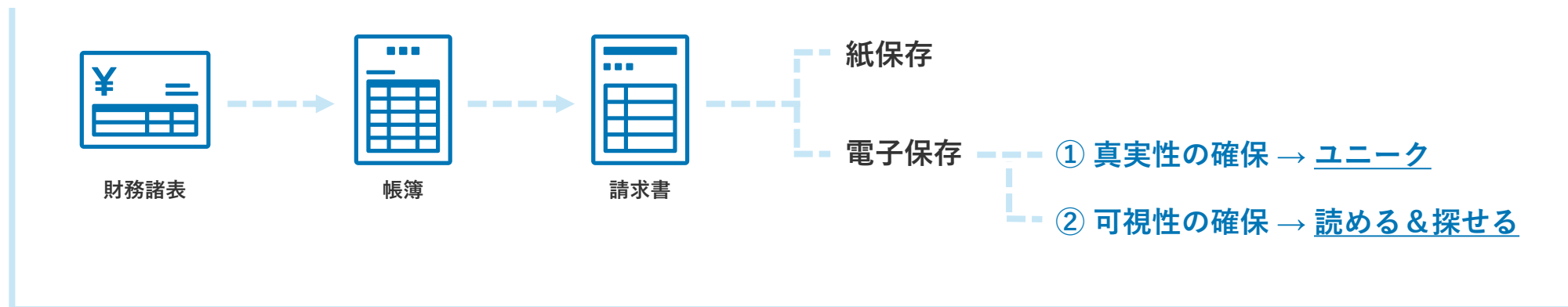
紙受領の請求書を電子データで保存しやすくなった一方
電子受領の請求書を紙でのみ保存することが認められなくなった



請求書の電子保存に求められる要件

電子保存の際には細かい要件を満たす必要がある

請求書の電子保存に求められる要件



自社で電子保存するには...

真実性の確保

送付企業から
タイムスタンプ付きでもらう

タイムスタンプを付与する

システムを導入する

企業自身で規程を備え付ける

可視性の確保

PDFファイル

| 名前 |
|------------------------------|
| 20221031_GoGO税_555,000.pdf |
| 20221031_受領コンサル税_531,500.pdf |
| 20221031_株式会社_1,000,000.pdf |
| 20221031_株式会社_110,000.pdf |

リスト(索引簿)

| 請求 | 科目 | 金額 | 取引先 | 備考 |
|----|---------|---------|------|----|
| 1 | 2021031 | 110,000 | 株式会社 | 税金 |
| 2 | 2021031 | 330,000 | 株式会社 | 税金 |
| 3 | 2021031 | 330,000 | 株式会社 | 税金 |
| 4 | | | | |
| 5 | | | | |
| 6 | | | | |
| 7 | | | | |
| 8 | | | | |

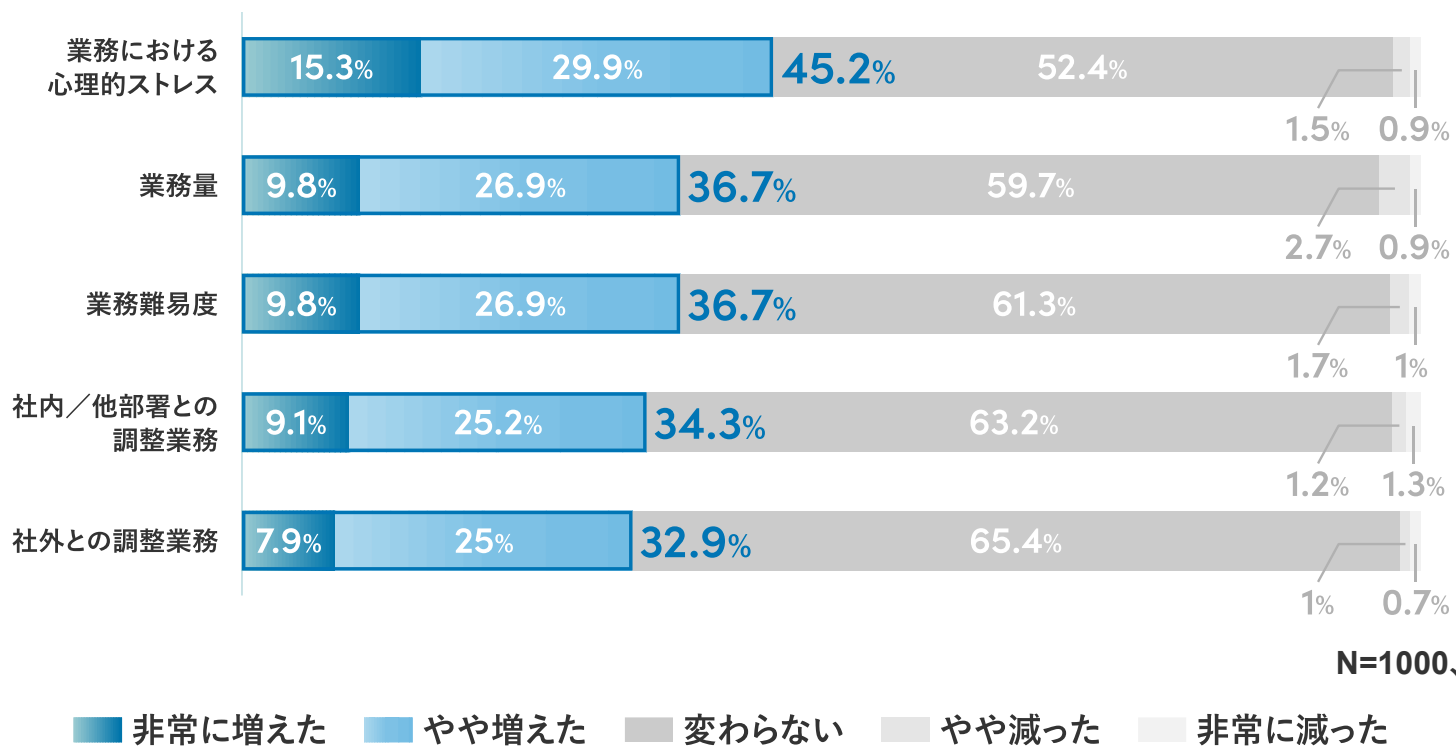


or

ファイル名：20221031_株式会社_110000

法対応による業務の変化

電子帳簿保存法の改正やインボイス制度への対応による業務の変化



社会のトレンドや頻繁な法改正に柔軟に対応しながら、恒久的に業務を改善し、働き続けられる環境を作ることが重要

経理業務の理想と現実

経理が担うべき役割 TOP5

理想

| | |
|---------------------|-------|
| 1 月次・年次の決算業務 | 50.9% |
| 2 資金繰り、キャッシュフローの管理 | 40.3% |
| 3 経営判断に必要な情報・データの分析 | 38.3% |
| 4 経営判断のサポート | 35.8% |
| 5 予実管理／コスト管理 | 35.2% |

ギャップあり



実際

| | |
|--------------------|-------|
| 1 月次・年次の決算業務 | 62.7% |
| 2 入出金対応 | 52.7% |
| 3 請求書の事務処理 | 50.1% |
| 4 立替経費の事務処理 | 46% |
| 5 資金繰り、キャッシュフローの管理 | 42.6% |

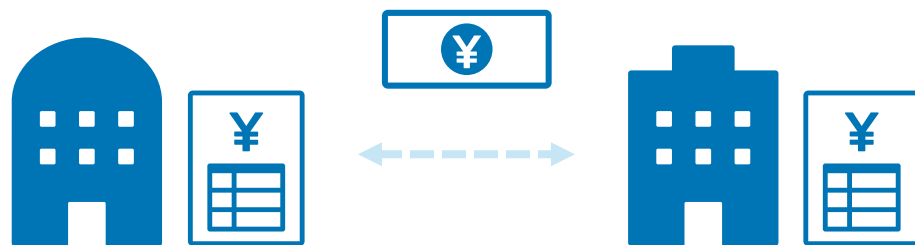
N=491、複数回答

係長・主任・リーダークラス以上の役職者

経営判断に貢献したい意欲はあるものの、実際は事務処理や入出金対応に時間を取られ、理想と現実にギャップが生じている

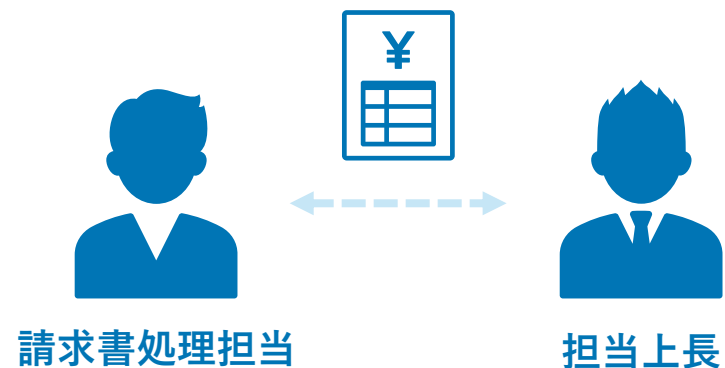
請求書の持つ特性

検索・参照頻度



振込業務に直結するため、
請求書の内容を複数回照合する必要がある

回覧

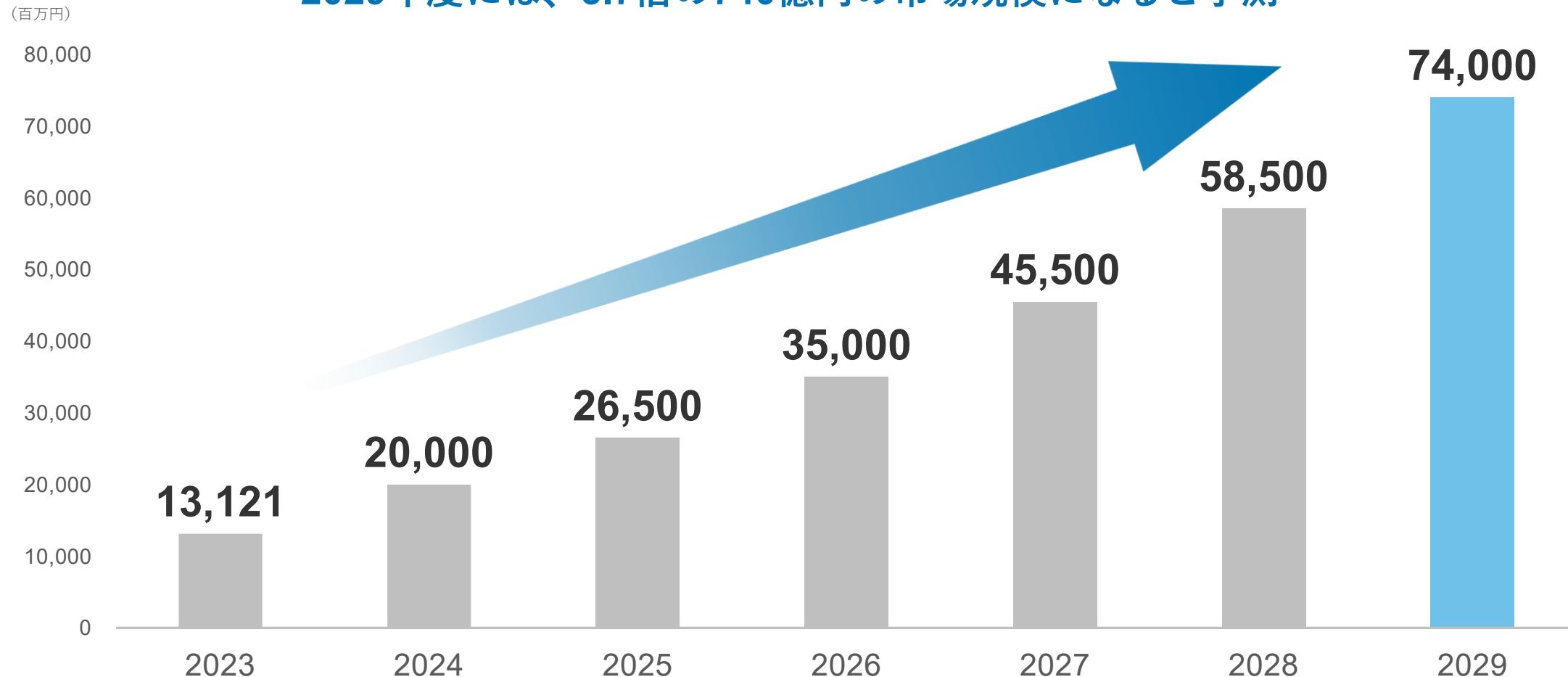


発行・受領した請求書は、
社内での承認が必須となる

請求書は証憑書類の中でも、特にアナログな特性を持つ

請求書受領サービスの市場予測

2025～2029年度までCAGR* 29.3%増と、驚異的な成長が見込まれる有望市場
2029年度には、3.7倍の740億円の市場規模になると予測



*「年平均成長率」のことで、複数年にわたる成長率から、1年当たりの幾何平均を求めたもの
出典：デロイト トーマツ ミック経済研究所発行・ミックITリポート2025年12月号発表の市場規模数値を使って弊社作成

経理DXまでのステップ



**DXを実現するには紙の書類を電子で一元管理し、
「業務フローをデジタル化する」ことが必要**

DXを加速させるためのポイント

| | ポイント① | ポイント② |
|--------|--|--|
| 取るべき行動 | 自社の要件を見直し、 適切なシステムを選択する | コスト削減のインパクトが 大きい書類のデジタル化から手を付ける |
| 背景 | DXの取り組み効果の組織における最大化 | 経理や担当者＝ユーザー が得られる恩恵の優先度 |
| 必要な着眼点 | <ul style="list-style-type: none">✓ 担当者にとって負担にならない運用、既存プロセスの発展と集約化で、業務効率化へ確実につなげられること✓ 他部門や取引先に負担をかけないまま、自社の効率化を推し進められること | <ul style="list-style-type: none">✓ 業務フローの中で検索・参照回数や回覧性があるなど、定量的に取り扱う場面が多いこと✓ 記載された情報がデータ化されるメリットが大きいこと |

自社の要件に適切なシステム選定とは

網羅性

社内承認など部門を超えたやりとりを簡単にしたい

部門にかかわらず、関係者であれば活用可能なシステムを

電帳法要件を満たしている必要がある

公益社団法人日本文書情報マネジメント協会（JIIMA）の認証を得ているシステムを

効率性

法対応で業務工数を増やしたくない

法対応だけではなく、経理・現場の効率性を重視したシステムを

運用が定着するか不安

導入時のみではなく、導入・展開後の支援体制が充実しているシステムを

恒久性

法改正のたびにシステム導入したくない

今後の法施行・改正にも確実に対応できるシステムを

セキュリティーが担保されるか不安

信頼できる運営会社が提供しているシステムを

「なくせる」をつくり、全社の働き方を変える

Bill One

powered by Sansan

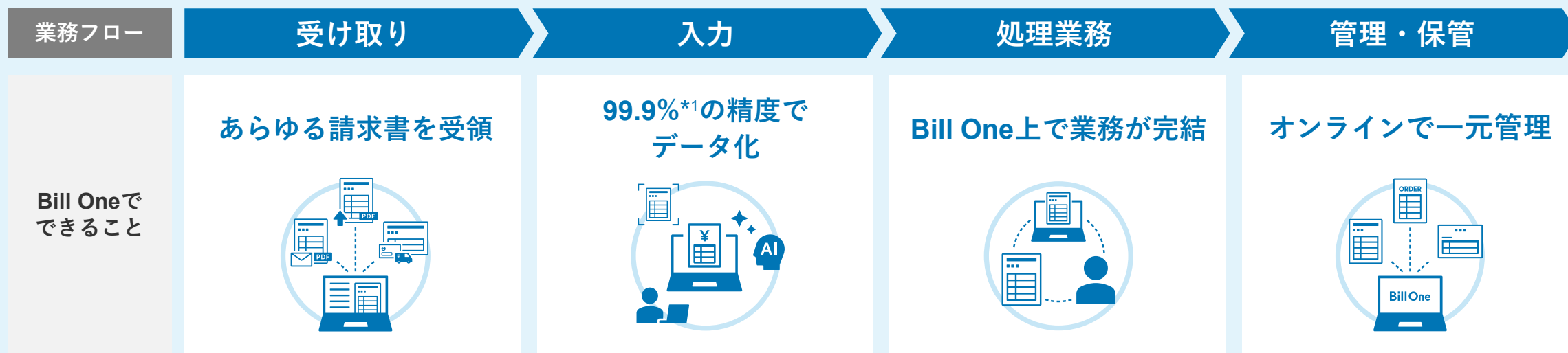
インボイス管理サービス「Bill One」

請求書
受領サービス
マーケットシェア

No.1^{*2}

Bill One
powered by Sansan

請求書受領から、月次決算を加速する



煩雑なフローの効率化による組織の生産性向上
法制度への対応と業務効率化の両軸を実現

*1 Sansan株式会社が規定する条件を満たした場合のデータ化精度

*2 デロイト トーマツ ミック経済研究所「驚異的な成長を続けるクラウド請求書受領サービス市場」（ミックITリポート2023年11月号）

業務効率化の実現

システムを導入することで、さまざまなお悩みを解決

業務負担

ペーパーレス化

- ・紙を起点とするため保管や確認作業が煩雑化する

紙と電子の混在

- ・紙の請求書の受け取りや回付、処理があるため、リモートワークができない
- ・紙と電子を別々に管理する必要がある

データ入力

- ・受け取った請求書の情報を手入力している
- ・入力ミスが多く、そのたびに修正の対応が発生している
- ・利用しているシステムのデータ化精度が低く、手作業で修正している

データと業務の集約

- ・複数の拠点をまたいで決算業務を進める際、データ集約に時間がかかる
- ・グループ企業間の業務を統一するのに、教育コストがかかる

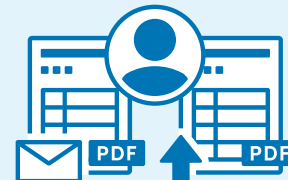
システムができること



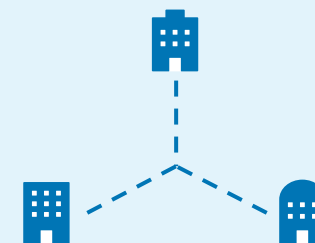
アップロードすることでペーパーレス化を実現



システム管理することで一元管理ができる



請求書情報をデータ化



グループ会社や複数拠点の請求書と業務を集約

* Sansan株式会社が規定する条件を満たした場合のデータ化精度

システム活用における、さらなる効果

生産性向上

月次決算の加速

請求書業務がスピードアップし、
企業の経営判断にも重要な
月次決算の早期化を図れる

DXの加速

デジタル化により業務効率化が
実現し、企業全体のDXに向けた
大きな一歩に

働き方改革

採用力強化

業務効率を担保しつつ、
柔軟な働き方をかなえる
環境が採用の武器に

リモートワークの推進

ペーパーレス化により、
請求書業務のために
出社をなくす

ガバナンス強化

内部統制の強化

一元管理による、処理の漏れ・
ダブリ・紛失リスクを最小限に

BCP（事業継続計画）対策

期日ギリギリの請求書提出が
なくなり、多様な働き方でも
業務がスムーズに進行



本資料は2024年5月に作成されました。掲載されている内容は作成時点の情報です。本資料の記事・写真等の無断転載複写を禁じます。